

保健福祉情報さいわい

2026年
1月号

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

みんなで
子育てフェアさいわい

2026年
2月8日(日)
10:00 ~ 15:00

子育てフェアの詳細は2ページ目をご覧ください。

特集

令和7年度 みんなで子育て フェアさいわい

2 令和7年度 みんなで子育てフェアさいわい

COLORS SAIWAI

3 ぱぱっとサタデー

野外型子育てひろば おでかけぽかぽか
あかちゃん銭湯でコンニチワ！

4 はぴ☆ボラで地域の活動を知ってみませんか？

お口の健康からの肥満対策講座

感染性胃腸炎や新型コロナウイルスなどの
ウイルス疾患に気を付けよう！

5 犬を飼う上で守らなくては
いけないこと

6 猫のお世話をしている方へ

7 幸区役所に献血バスが来ます！

8 第10回 #想いをつなぐ



特集

申込
不要参加費
無料

みんなで 子育てフェアさいわい

区内のこども・子育て支援関係機関及び団体と協力して、「令和7年度みんなで子育てフェアさいわい」を幸区役所にて開催します。会場内では、親子で楽しめる催し物が沢山あります。シールラリーに参加して、抽選で素敵な景品をゲットしよう！

日時

2月8日(日) 10:00~15:00

場所

幸区役所

主催

幸区こども総合支援ネットワーク会議
(みんなで子育てフェア部会)

※注意事項

- ・荒天等による中止や出展内容の変更等については、幸区ホームページにてお知らせします。
- ・自転車の駐輪スペースに限りがあります。近隣にお住まいの方は、可能な限り自転車のご利用をお控えください。また、イベント専用の駐車場がないため、可能な限り公共交通機関をご利用ください。
- ・催し物は参加費無料ですが、混雑緩和のため、当日、整理券や引換券を配布する催し物があります。詳しくは幸区ホームページをご確認ください。



※会場図、タイムスケジュール、協賛企業一覧など詳細は、1月頃幸区ホームページに掲載します。

見る! 聞く! 遊ぶ!

- ・むかし遊び
- ・ミニ劇場
- ・ストーリーテリング
- ・カプラ遊び
- ・食育クイズ
- ・ぬり絵
- ・パトカー展示 など



作る! 体験する!

- ・スライム作り
- ・おめん作り
- ・缶バッヂ作り
- ・手形押し
- ・AED 体験 など



その他、おやつ試食コーナー
や団体の展示ブースあり！

■ お問合せ：地域ケア推進課 電話 044-556-6730



COLORS SAIWAI

幸区ホームページ

地域包括ケアシステム構築の取組の一つとして、障害のある方もない方もともに暮らし続けることのできる共生社会の実現に向け、障害のある方の想いや活動を表現したプロモーションムービーを公開しています！



■ お問合せ：地域ケア推進課 電話 044-556-6703

ぱぱっとサタデー

ぜひ遊びに
きてください!

土曜日の午前中に親子で一緒に遊びましょう。
地域子育て支援センターふるいちはで、いろいろな
コーナーや遊びを用意します。

ホームページからも
ご覧いただけます

開催日 1月17日土 2月21日土 3月21日土

場所 地域子育て支援センターふるいちは
(幸区古市場 1-1)



※開催時間、持ち物、申込開始日等の詳細については、決まり次第ホームページにてお知らせします。

お問い合わせ：保育所等・地域連携 電話 044-556-6672



野外型子育てひろば



申込
不要

雨天
中止

おでかけぽかぽか

きれいな布、段ボール、色んな長さのロープなどなど、親子で
ゆったり遊べる道具を持って、公園に“おでかけ”します。
子どもと保護者同士が遊びながら、楽しく交流できる子育て
ひろばへ遊びに来てください。

場所	日時 (火曜日 10:00 ~ 13:00)
さいわいふるさと公園	1月27日、2月10日、2月24日、3月10日
南加瀬けやき公園	1月20日、3月17日
小倉西公園	2月17日
戸手第1公園	1月27日、2月10日、2月24日、3月10日
諏訪公園	2月17日

ホームページからも
ご覧いただけます



企画・運営：

夢見ヶ崎プレーパークをつくる会
(幸区役所委託事業者)

<http://yumemi-plepa.jimdofree.com>



お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6703



あかちゃん銭湯でコシニチワ!



幸区赤十字奉仕団では、子育てしやすい
環境をつくるために、銭湯を拠点とした
「子育て支援」に取り組んでいます。

昔、銭湯で行なわれていたように入浴後
の赤ちゃんを地域のボランティアが預かりますので、お母さんには、その間、ゆっ
くりと入浴してもらいます。

入浴前には、衛生の話や親子遊
びなど(30分程度)も行います。

ぜひ
参加して
みませんか
!?

日時 3月10日火 10:30~12:00

※ 10:20までに受付してください。

先着順

場所 多賀良湯 (幸区下平間 223)

対象 3ヶ月~3歳のお子さんとお母さん 12組

持ち物 石鹼、シャンプー、バスタオル、オムツ、着替えなど入浴で
きる準備、ごみ袋(オムツはお持ち帰りください)、飲み物

費用 お子さん 1人につき 150円 (保険料込)

申込方法 詳細については、2月頃に幸区ホームページにてお知らせし
ます。

お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6643

はぴ☆ボラ

で地域の活動を
知つてみませんか？

中高生向けのボランティアプログラム「はぴ☆ボラ」（さいわいはっぴー☆ボランティア）について、引き続き募集集中です！

活動を通し、幸区のことをより深く知ったり、将来のことを考えるきっかけにしていただければと思います。

皆様のご参加をお待ちしております！



活動終了後に
活動証明書を
お渡します！

地域子育て支援センターふるいちはの
お手伝いの様子

夢見ヶ崎動物公園での
清掃活動

令和7年度
みんなで子育てフェアさいわい
のボランティアも募集集中です！

申込や詳しい
内容は幸区の
ホームページから



■ お問い合わせ：地域ケア推進課 電話 044-556-6703



お口の健康からの 肥満対策講座



歯科医師による講演（歯周病と生活習慣病の関連について）
と歯科衛生士によるお口の手入れについてのお話

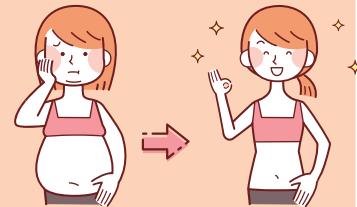
日時 1月26日(日) 10:00～11:30
(開始15分前から受け付けます)

場所 幸区役所4階 第3・第4会議室

対象 幸区在住・在勤者
[会場30名、配信50名]

費用 無料

持ち物 筆記用具
申込期間 令和7年12月16日(日) 9:00
～ 令和8年1月13日(日) 17:00
電話または幸区役所2階4番窓
口、申込フォームにて
※ZOOM配信の方は申込フォーム
から申込みしてください。



申込
フォーム



■ お問い合わせ：地域支援課 電話 044-556-6648

感染性胃腸炎や新型コロナウイルスなどの ウイルス疾患に気をつけよう！



ノロウイルスなどの感染性胃腸炎、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症が流行する時期です。アルコールが効きにくいウイルスもありますので、手洗いが大切です。外から帰ってきたとき、トイレの後、食事の前、食事を作る前にはせっけんを使って丁寧に手を洗いましょう。手洗いも大切ですが、体調管理も大切です。十分な休息や栄養など規則正しい生活を送りましょう。

■ お問い合わせ：衛生課 電話 044-556-6682



犬を飼う上で 守らなくてはいけないこと



かんさつ
鑑札



すみひょう
・ 濟票



を着けていますか？

- ◆ 飼い犬を登録すると、「鑑札※」が交付されます。

※川崎市では、マイクロチップ情報を環境大臣指定登録機関（日本獣医師会）に登録した飼い犬は、犬の登録の申請があったものとみなされ、装着した「マイクロチップ」が「鑑札」とみなされます。

- ◆ 年1回狂犬病予防注射を受けさせ、「済票」の交付を受けましょう。
- ◆ 交付された「鑑札」や「済票」は、迷子になったときや、災害時のため、必ず首輪などに着けてください。

(マイクロチップの登録先)
犬と猫のマイクロチップ
情 報 登 録
環 境 大 臣 指 定 登 録 機 関
公 益 社 団 法 人 日 本 獣 医 師 会



<https://reg.mc.env.go.jp/>



糞・尿 の始末をしてますか？

トイレは？



- ◆ 「糞」や「尿」は自宅で済ませるよう習慣づけましょう。
- ◆ 外でしてしまった場合、「糞」は持ち帰り、「尿」はペットシーツで吸い取る、たっぷりの水で流すなど、きちんと始末をしましょう。



鳴き声などで 迷惑 をかけていませんか？

しつけは？



- ◆ しつけが行き届いていると、周辺地域の方々にも受け入れられやすくなり、災害時にも安心です。



必ず リード をつけていますか？

お散歩は？



- ◆ 公園や河川敷でも、リードは短く持ち、犬を確実に制御してください。
- ◆ もしも飼い犬が、人や他の犬等を咬んでしまった場合には、各区役所衛生課まで届け出してください。



猫のお世話をしている方へ

動物は私たちの心を癒してくれますが、飼い主・世話をする人次第では地域の大きな問題となります。猫が嫌われる存在とならないためにルールを守り 猫が地域の問題とならないようにしましょう！



STOP！繁殖

- ・猫の繁殖期は屋内では1年中、屋外環境でも1月から9月までと長く、また生物学的に繁殖しやすいため、あっという間に数が増えます。
- ・**世話をする猫には不妊去勢手術をしましょう。**
川崎市には「猫の不妊去勢手術補助金制度」があります。



NO！置きエサ

- ・エサの置きっぱなしや、食べ残しの放置は、害虫やネズミ、カラスが集まる等、近隣への迷惑につながります。
- ・世話をする猫にだけエサを与え、食べ残しはすぐに片づけましょう。



糞尿の処理

- ・ネコは決まった場所で糞尿をします。頭数分のトイレを用意し、**毎日始末をしましょう。**
- ・エサ場周辺の糞やごみも撤去しましょう。



周囲への配慮

- ・野良猫問題軽減のため、猫の世話や不妊去勢手術を行っていることを説明し、地域理解を得ましょう。

猫を飼っている方へ

飼い猫は屋内で飼いましょう

- ・自由に外に出すことは、猫にとって危険であるだけでなく、糞尿等により近所の迷惑にもなります。



所有者明示

- ・猫に迷子札やマイクロチップをつけましょう
- ・区役所衛生課では迷子札を無料配布しています。

川崎市では、災害時に、原則すべての避難所でペットとの同行避難^{*}が可能です。

※同室避難ではありません。

避難所以外の預け先も事前に検討しておきましょう。

- ・予防注射やノミ・ダニ予防をしましょう。
- ・日頃からクレート（ケージ）に慣れさせましょう。
- ・防災用品を準備しましょう。
- ・避難先・避難経路・移動方法を確認しておきましょう。



ペットの防災用品チェックリスト

- 飼・水（最低5日分）
- ペットシーツ
- 首輪・リード
- バスタオル・毛布
- 常備薬
- 食器
- ケージ

川崎市ホームページ
ペットの災害対策



幸区役所に献血バスが来ます!



3月18日水 10:00~11:30 13:00~16:00

当日ご希望時間の3時間前まで400ml献血の予約も可能です

●電話予約

専用電話番号までご連絡をお願いします

☎ 0120-80-9995
(平日 9:00 ~ 17:00)

●WEB予約



ご予約のうえ、
ご協力いただいた方へ
特別な記念品を
プレゼント!

血液使用量が増加しています!

神奈川県では、令和3年度から医療機関での輸血用血液製剤の使用量が増加しており、県内で使用される血液を確保することに苦慮しております。

輸血用血液の在庫が非常に厳しい状況です

現在、関東甲信越で輸血用血液の在庫数が減少しており、依然として厳しい状況になっています。輸血用の血液は事故・手術のみならず、がんや白血病の治療にも利用されています。長期間の保存が難しく、毎日一定数の方のご協力が必要です。

貴方には人の命を
助ける力があります。
ぜひ献血へご協力を
お願いいたします。

血液は栄養や酸素の運搬など命を維持するために欠くことのできない機能を多く持っています。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、輸血は欠かすことができない治療法となっています。この状況が続くと、病気やけがで輸血を必要とする方への供給に支障を来す恐れがあります。

献血の基準

詳細は日本赤十字社ホームページをご確認ください。

①年齢 16歳~69歳

※65歳~69歳の方は60歳~64歳の間に献血した方に限る

②体重 男性: 45kg~

女性: 40kg~

③血圧 最低血圧: 50~110mmHg

最高血圧: 90~180mmHg

④体温 37.5°C未満の方

新型コロナウイルス感染症対策として、献血をご遠慮いただく基準

①感染した方:

症状軽快から（無症状は陽性となった検査の検体採取日から）2週間以内の方

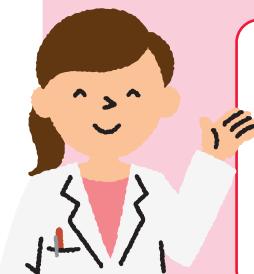
②感染が疑われる方:

症状出現日から2週間以内及び症状軽快から3日以内の方

③同居されている方が新型コロナウイルス感染者に該当し、発症日から1週間以内の方

④ワクチン接種された方:

ノババックスは接種から24時間以内、ファイザー・モデルナ・第一三共・MeijiSeikaファルマは48時間以内、J&J・アストラゼネカは6週間以内の方



献血webサイト/ ラブラッドとは

ラブラッドは日本赤十字社と献血者をつなぐ、Web会員サービスです。Webサイト・アプリ、どちらからでも献血の予約、事前の問診回答などが可能になりました。献血会場での混雑の回避、滞在時間の短縮、接触機会の削減ができるので、安心で安全、より手軽に献血協力ができます。



お問い合わせ: 地域ケア推進課 電話 044-556-6643

第10回 #想いをつなぐ

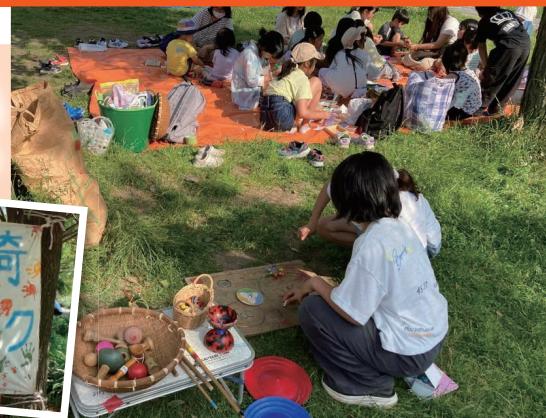
地域活動をされている方へのインタビューコーナー「#想いをつなぐ」。
今回は「夢見ヶ崎プレーパークをつくる会」代表の阿部さん、持田さん、
村山さんにお話を伺います。

夢見ヶ崎プレーパークをつくる会の活動について

幸区内の公園等での「プレーパーク」^{※1}や「おでかけぽかぽか」^{※2}の実施をはじめ、地域子育て支援センター（さいわい、おぐら）の運営、さいわいふるさと公園のわんぱくふれあいゾーンの管理作業への参加など、様々な地域に根ざした子育て支援活動を行っています。

※1 冒険遊び場、子どもが「遊び」をつくる遊び場（特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会HPより）

※2 幸区の委託事業



「プレーパーク」の様子



0～3歳児とその保護者向けの外遊びに関する講座の開催の様子

子ども達の「やってみたい！」を応援する場づくり

「さいわい子育てネットワーク」のイベントのひとつとして始まった、夢見ヶ崎動物公園でのプレーパークを定期開催するようになった最中、暫定緑地だった現・さいわいふるさと公園の活用を考えるワークショップが開催され、会のメンバー数名が参加しました。「デンマークで世界初のプレーパークが誕生したきっかけとなった『子ども達は整備された公園より廃材置き場のほうが生き生きと遊ぶ』という言葉に共感し、そんな場をつくりたいと常々考えていました。そこでワークショップの担当者に『子どもが自由にのびのびと遊べる場所をつくりたい』と伝えたところ、土管という特別な遊具の設置につながりました。」（阿部さん）

多様な世代が関わる、あたたかなつながり

スタッフは、子育て中の方からお孫さんがいる方まで幅広い世代が活躍中。「おでかけぽかぽか」に遊びに来ていた方がスタッフになることもあります、地域の中で多世代のつながりが生まれています。

「こちらで用意している玩具をお子さんが汚して謝られる方もいますが、目一杯遊んでくれることがとても嬉しいです。」（村山さん）

また「以前は、おでかけぽかぽかに数年間通ってくださる方が多かったですが、最近は1年経つと子どもを保育園に預けて来なくなる方もいるのが寂しいです。」（持田さん）と時代の変化を感じるエピソードも。

子ども達の力を信じて、見守る

活動を通して感じるのは、子ども達の柔軟さとたくましさと話す阿部さん。「子どもって本当にすごい。子

ども達の遊びを見守りながらも、干渉し過ぎないよう心掛けています。プレーパークは、子ども達がやってみたいことに挑戦できる場でもあるので、失敗しても何度もやり直せる環境をつくることが大切だと思っています。」

自分自身の子育て経験から生まれた想い

阿部さんは、自身の子育て経験から活動に関わるようになつたと語ります。

「子どもの公園デビューの時、子ども同士のやり取りに親がどこまで関わるべきか気を遣うことがありました。私自身、田舎の自然の中で遊んで育ったので、自分の子どもにも同じように遊んでほしいと思っていました。そんな時にプレーパークに出会い、参加してみたらとても楽しくて。スタッフになってみないかと声をかけられてスタッフになりました。」

子どもを真ん中にした地域へ

最後に、幸区への想いを伺いました。

「色々な世代とつながりを持ち、その中でたくさんの自分の居場所を持つていいなと思います。そうなると、子どもはもちろん大人にとっても、より安心できる地域になるのではと思います。地域の子ども達を寛大な気持ちで見守ってほしい。今のご時世なかなか難しいですが、ちょっとの声掛けを小中高生にもしてあげてください。」（阿部さん）

夢見ヶ崎プレーパークをつくる会

メール: yumemi_plepa@yahoo.co.jp

ホーム
ページ

